

Ⅲ 資料（データ）

1. 長崎県における放射能調査結果(2005年度)

表1 定時降水試料中の全β放射能調査結果(平成17年度)

採取年月日	降水量 (mm)	降水の定時採取(定時降水)			
		放射能濃度 (Bq/L)			月間降下量 (MBq/Km ²)
		測定数	最低値	最高値	
平成17年 4月	131.0	3	ND	0.4	15
5月	144.0	5	ND	0.5	50
6月	54.5	4	ND	ND	ND
7月	309.5	7	ND	1.4	45
8月	186.5	5	ND	0.4	37
9月	100.5	4	ND	ND	ND
10月	24.0	4	ND	0.4	1.9
11月	54.5	6	ND	1.2	4.7
12月	58.5	10	ND	1.2	11
平成18年 1月	59.5	6	ND	0.6	1.9
2月	127.0	7	ND	0.6	9.6
3月	94.5	12	ND	3.3	19
年間値	1344.0	71	ND	3.3	ND~50
前年度までの過去3年間の値		270	ND	1.8	ND~49

(注1) ND:測定値が測定誤差の3倍未満。

表2 牛乳中の¹³¹Iの分析結果(平成17年度)

採取場所	諫早市	前年度まで過去3年間の値	
		最低値	最高値
採取年月日	H17.5.11	ND	ND
放射能濃度 (Bq/L)	ND	ND	ND

(注1) 牛乳の取扱区分は、生産地(原乳)である

(注2) 放射能測定は、ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメーターで測定した。

(注3) ND:測定値が測定誤差の3倍未満。

表3 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定調査結果(平成17年度)

試料名	採取場所	採取年月	検体数	¹³⁷ Cs		前年度まで 過去3年間の値		その他の検出された人工放射性核種	単位	
				最低値	最高値	最低値	最高値			
大気浮遊じん	長崎市	17年4月 ～18年3月	4	ND	ND	ND	ND	ND	mBq/m ³	
降下物	長崎市	17年4月 ～18年3月	12	ND	ND	ND	0.056	ND	MBq/km ²	
陸水	蛇口水	佐世保市	17年6月	1	ND	ND	ND	ND	mBq/L	
土壌	0～5cm	佐世保市	17年7月	1	ND		29	42	ND	Bq/kg 乾土
					ND		540	1500	ND	MBq/km ²
	5～20cm	佐世保市	1	1.2		10	22	ND	Bq/kg 乾土	
				88		610	1300	ND	MBq/km ²	
精米	佐世保市	18年1月	1	ND		ND	ND	ND	Bq/kg 精米	
野菜	大根	佐世保市	18年1月	1	ND		ND	ND	Bq/kg 生	
	ホウレン草	佐世保市	18年1月	1	ND		ND	ND		
牛乳	佐世保市	18年1月	1	ND	ND	ND	ND	ND	Bq/L	
日常食	長崎市	17年6月 及び10月	1	ND	ND	ND	0.039	ND	Bq/人・日	
			1	ND	ND	ND	0.026	ND		
海産生物	アサリ	小長井町	17年5月	1	ND		ND	ND	Bq/kg 生	
	アマダイ	長崎市	17年11月	1	0.93		0.086	0.12		ND
	ワカメ	島原市	18年2月	1	ND		ND	ND		ND

(注1) 食品試料のうち海産生物は生産地、牛乳(市販乳)・野菜及び精米は消費地としての取扱いである。

(注2) ND:測定値が測定誤差の3倍未満

(注3) 陸水、土壌、精米、野菜、牛乳については、今年度から採取場所が佐世保市に変更になっている。

表4 空間放射線量率測定結果(平成17年度)

測定年月	モニタリングポスト (nGy/h)			サーベイメーター (nGy/h)
	最低値	最高値	平均値	
平成17年 4月	33	68	34	56
5月	33	52	34	58
6月	33	88	34	56
7月	33	63	35	58
8月	33	49	35	56
9月	33	54	35	60
10月	33	41	35	64
11月	33	58	35	60
12月	33	57	36	60
平成18年 1月	33	57	35	60
2月	33	49	35	62
3月	33	57	35	64
年間値	33	88	35	56~64

(注) サーベイメーターの値は、宇宙線の影響 30nGy/h を含む。

表1 2005年度 産業廃棄物最終処分場調査結果（生活環境項目）

種別	項目	pH	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)
管理型 放流水	検体数	7	4	7	7	7
	最小～最大	6.9～9.7	<0.5～94	2.5～100	<1～73	<30～340
	平均値	8.1	27	21	18	* 190 (3)
安定型 浸透水	検体数	13	13	13	13	13
	最小～最大	6.3～7.4	<0.5～5.8	1.1～20	<1～12	<30～650
	平均値	7.0	0.9	5.9	4.7	* 360 (5)

*:検出数のみの平均
():検出数

表2 2005年度 産業廃棄物最終処分場調査結果（重金属等）

単位：mg/l

種別	施設数	検体数	項目	Cd	CN	Pb	Cr (6+)	As	T-Hg	Se
管理型 放流水	7	7	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			検出施設数 基準超過施設数 最大値							
型 溶出試験	2	2	検出数	0	0	0	0	0		0
			検出施設数 基準超過施設数 最大値							
安定型 浸透水	13	13	検出数	0	0	1	0	0		0
			検出施設数 基準超過施設数 最大値			1 0.023				
型 溶出試験	1	1	検出数	0	0	0	0	0		0
			検出施設数 基準超過施設数 最大値							
報告下限値				0.01	0.1	0.01	0.05	0.01	0.0005	0.01

表3 2005年度 産業廃棄物最終処分場調査結果（揮発性物質及び農薬等）

単位：mg/l

種別	施設数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン
管理型 放流水	7	7	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
型 溶出試験	2	2	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
安定型 浸透水	13	13	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
型 溶出試験	1	1	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
報告下限値				0.03	0.01	0.02	0.002	0.004	0.02	0.04

(表 3 続き)

種別	施設数	検体数	項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
管理型	放流水	7	7	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
	溶出試験	2	2	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
安定型	浸透水	13	13	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
	溶出試験	1	1	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
報告下限値				0.3	0.006	0.002	0.01	0.006	0.003	0.02

表 4 2005 年度 産業廃棄物最終処分場周辺地下水調査結果

単位 : mg/l

施設数	検体数	項目	C d	C N	P b	C r (6+)	A s	T-Hg	S e
21	39	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0	1 0.007
報告下限値			0.005	0.1	0.005	0.05	0.005	0.0005	0.005

施設数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン
21	39	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0	0
報告下限値			0.03	0.01	0.02	0.002	0.004	0.02	0.04

施設数	検体数	項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
21	39	検出数 最大値	0	0	0	0			
報告下限値			0.3	0.006	0.002	0.01	0.006	0.003	0.02

* : チウラム,シマジン,チオベンカルブについては、放流水検出時のみ測定

3. 環境中ダイオキシン類測定結果

表1 平成17年度環境大気中ダイオキシン類分析結果

測定地点名	季節	実測濃度(pg/m ³ (at20))			毒性等量 (pg-TEQ/m ³)
		PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
時津小学校大気測定局	春	0.47	0.83	1.1	0.023
	夏	0.92	0.52	2.1	0.013
	秋	1.2	0.51	1.7	0.015
	冬	1.0	1.3	0.55	0.033
県立大崎高等学校	春	0.20	1.1	0.45	0.015
	夏	0.22	0.52	1.2	0.012
	秋	0.86	0.41	0.93	0.011
	冬	0.83	2.1	0.53	0.047
西諫早観測所	春	0.57	0.83	0.49	0.023
	夏	0.45	0.47	1.6	0.011
	秋	1.6	0.61	1.0	0.019
	冬	0.84	1.3	0.50	0.040
大村大気測定局	春	0.52	0.74	1.5	0.018
	夏	0.75	1.4	2.7	0.037
	秋	0.82	0.77	2.0	0.016
	冬	7.1	21	2.1	0.52
県立川棚養護学校	春	0.28	1.2	0.97	0.017
	夏	0.44	0.48	2.9	0.012
	秋	1.6	0.69	1.6	0.021
	冬	1.0	1.6	0.82	0.052
島原農業改良普及センター	春	18	2.0	1.4	0.18
	夏	0.99	0.80	3.4	0.016
	秋	1.0	0.88	2.8	0.020
	冬	1.0	2.4	0.88	0.058
佐世保市保健所	春	0.29	1.7	1.8	0.022
	夏	0.21	0.52	13	0.017
	秋	1.2	0.42	3.8	0.014
	冬	0.97	2.2	1.6	0.049
松浦市役所	春	0.36	0.99	0.44	0.016
	夏	0.60	0.38	1.6	0.0097
	秋	0.92	0.29	0.78	0.0083
	冬	0.50	1.0	0.49	0.026
上五島保健所	春	0.088	0.40	1.2	0.0078
	夏	0.17	0.091	2.7	0.0078
	秋	0.17	0.24	1.6	0.0083
	冬	0.21	0.91	0.48	0.019

表2 平成17年度底質中ダイオキシン類分析結果

調査地点名	採取年月日	実測濃度(pg/g(dry))			毒性等量 (pg-TEQ/g(dry))
		PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
大村湾 祝崎沖	H17.5.30	4400	180	120	6.4
有明海 口之津港	H17.6.2	7800	220	450	9.2
佐世保湾 干尽沖	H17.11.7	3900	270	8100	12
五島海域 福江港	H17.6.9	7300	160	850	7.3
壱岐海域 郷ノ浦港	H17.4.25	3400	250	10000	13
対馬海域 巖原港	H17.7.13	3000	91	2000	4.8
長与川 岩淵堰	H17.6.23	390	33	270	1.4
西海川 大川橋上堰	H17.6.23	720	120	160	3.1
川棚川 山道橋	H17.6.23	140	5.3	25	0.38
土黒川 浜田橋	H17.6.3	340	33	22	0.95
小森川 小森橋	H17.6.23	640	42	270	1.3

表3 平成17年度土壤中ダイオキシン類分析結果

調査地点所在地	採取年月日	実測濃度(pg/g(dry))			毒性等量 (pg-TEQ/g(dry))
		PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
佐世保市 下本山町	H17.11.7	540	34	280	0.36
佐世保市 下本山町	H17.11.7	35	N.D.	0.5	0.0034
西海市 西彼町	H17.11.4	1500	300	39	17
琴海町 戸根郷	H17.11.21	370	0.6	2.6	0.059
諫早市 高来町	H17.9.7	3000	31	110	0.52
愛野町 甲	H17.10.6	4000	41	26	0.83
小浜町 山畑	H17.10.7	48	N.D.	2.3	0.0043
小浜町 山畑	H17.10.7	1200	26	29	0.37
国見町 神代	H17.10.6	3200	5.3	110	0.48
鷹島町 里免	H17.10.6	400	N.D.	1.9	0.069
鷹島町 阿翁免	H17.9.27	27	N.D.	1.1	0.0025
大島村 的山川内	H17.9.26	270	1.7	5.3	0.089
大島村 前平	H17.9.26	5400	180	1900	9.4
五島市 三井楽町	H17.6.9	2000	N.D.	2.7	0.28
五島市 三井楽町	H17.6.9	13000	5.9	29	1.8
五島市 下崎山	H17.6.9	890	N.D.	3.7	0.25
五島市 下崎山	H17.6.9	1100	38	16	0.32
五島市 奈留町	H17.6.9	230	N.D.	3.1	0.023
小値賀町 笛吹郷	H17.9.15	3200	2.6	55	0.59
宇久町 野方郷	H17.9.15	97	N.D.	0.5	0.0097
壱岐市 勝本町	H17.7.21	610	N.D.	1.9	0.061
壱岐市 石田町	H17.7.21	120	N.D.	1.9	0.012
壱岐市 石田町	H17.7.21	540	N.D.	2.3	0.091

表4 平成17年度地下水中ダイオキシン類分析結果

調査地点所在地	採取年月日	実測濃度(pg/L)			毒性等量 (pg-TEQ/L)
		PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
川棚町 下組郷	H17.9.7	0.57	N.D.	0.40	0.069
諫早市 小長井町	H17.9.7	220	8.2	3.1	0.25
深江町 丁	H17.10.6	0.07	N.D.	0.31	0.069
布津町 丙	H17.10.7	N.D.	N.D.	0.12	0.069

4. 発生源ダイオキシン類測定結果

表1 平成17年度煙道排ガス中ダイオキシン類分析結果

事業所所在地	施設種類	採取年月日	実測濃度($\text{ng}/\text{m}^3\text{N}$)			毒性等量 ($\text{ng-TEQ}/\text{m}^3\text{N}$)
			PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
西海市	一般廃棄物処理施設	H17.5.12	6.4	4.1	0.27	0.44
時津町	小型廃棄物焼却炉	H17.5.25	1.2	6.2	0.12	0.18
諫早市	産業廃棄物処理施設	H17.5.26	740	1800	190	24
諫早市	小型廃棄物焼却炉	H17.6.1	12	76	3.6	2.0
佐世保市	小型廃棄物焼却炉	H17.6.8	22	55	2.5	2.0
田平町	一般廃棄物処理施設	H17.6.9	0.57	0.63	0.12	0.0062
大村市	産業廃棄物処理施設	H17.6.10	2.4	5.6	0.48	0.22
時津町	一般廃棄物処理施設	H17.10.12	27	12	0.82	0.72
平戸市	小型廃棄物焼却炉	H17.10.13	13	15	1.4	0.79
波佐見町	小型廃棄物焼却炉	H17.10.31	3.6	20	0.88	2.1
宇久町	一般廃棄物処理施設	H17.11.10	12	7.2	0.42	0.49
大村市	アルミ合金溶融炉	H17.11.14	43	210	21	39
国見町	産業廃棄物処理施設	H17.11.18	270	530	33	15
諫早市	一般廃棄物処理施設	H17.11.25	0.12	0.31	0.036	0.0019
壱岐市	一般廃棄物処理施設	H17.11.29	1.7	0.92	0.040	0.081

表2 平成17年度排水中ダイオキシン類分析結果

事業所所在地	採取年月日	実測濃度(pg/L)			毒性等量 ($\text{pg-TEQ}/\text{L}$)
		PCDDs	PCDFs	Co-PCBs	
佐世保市	H17.11.7	4.0	1.3	23	0.0038

5. 油症検診者の血液中PCB、PCQ濃度

		PCB (ppb)			PCQ (ppb)		
		検診者数	最低～最高	平均	検診者数	最低～最高	平均
玉之浦町	認定者	35	<1～15	3.7	35	<0.02～1.7	0.27
	未認定者	13	<1～11	3.3	13	<0.02～0.39	0.16
	計	48	<1～15	3.6	48	<0.02～1.7	0.26
奈留町	認定者	23	1～7	3.1	23	<0.02～1.9	0.49
	未認定者	8	1～4	2.1	8	<0.02～<0.02	-
	計	31	1～7	2.9	31	<0.02～1.9	0.49
長崎市	認定者	13	<1～4	2.1	13	<0.02～1.8	0.44
	未認定者	18	<1～2	1.4	18	<0.02～0.09	0.07
	計	31	<1～4	1.8	31	<0.02～1.8	0.36
計	認定者	71	<1～15	3.3	71	<0.02～1.9	0.36
	未認定者	39	<1～11	2.4	39	<0.02～0.39	0.13
	計	110	<1～15	3.0	110	<0.02～1.9	0.34

注:平均はPCBまたはPCQの検出値の平均

6. 食品、陶磁器などの収去検査結果

(1)清涼飲料水（ミネラルウォーター）

	ヒ素	鉛	カドミウム
検出数/検査数	0 / 22	0 / 22	0 / 22
規格基準	< 0.2 $\mu\text{g} / \text{g}$	< 0.4 $\mu\text{g} / \text{g}$	< 0.1 $\mu\text{g} / \text{g}$

(2)陶磁器

検査項目	深さ及び容量	基準値	検査数	検出数
鉛	$\geq 2.5 \text{ cm}$, <1100 mL	5.0 $\mu\text{g} / \text{mL}$	23	1 (基準超過0)
	$\geq 2.5 \text{ cm}$, $\geq 1100 \text{ mL}$	2.5 $\mu\text{g} / \text{mL}$	0	0
	<2.5 cm	17 $\mu\text{g} / \text{cm}^2$	7	1 (基準超過0)

7. 畜水産食品中の合成抗菌剤などの検査結果

	($\mu\text{g} / \text{g}$)										
	ぶり	まだい	ひらめ	トラフグ	車エビ	うなぎ	乳	牛肉	豚肉	鶏肉	定量下限
(抗生物質)											
オキシテトラサイクリン	0/10	0/9	0/2	0/5	0/2	0/2	0/10				< 0.02
クロルテトラサイクリン							0/10				
テトラサイクリン							0/10				
スピラマイシン	0/10	0/9		0/5			0/5				< 0.05
ベンジルペニシリン							0/5				< 0.001
(合成抗菌剤)											
スルファメラジン	0/10	0/9				0/2					< 0.02
スルファジミジン	0/10	0/9				0/2	0/10				* < 0.02
スルファモメトキシ	0/10	0/9				0/2					< 0.03
スルファジメトキシ	0/10	0/9				0/2					< 0.03
スルファキノキサリン	0/10	0/9				0/2					< 0.03
オキシリン酸	0/10	0/9			0/2	0/2					< 0.02
チアンフェニコール	0/10	0/9									< 0.05
オルメトプリム						0/2					< 0.05
(内部寄生虫剤)											
チアベンダゾール							0/10				< 0.005
(農薬)											
DDT								0/5	0/5	0/5	< 0.5
ディルトリン								0/5	0/5	0/5	< 0.02
ヘパタコル								0/5	0/5	0/5	< 0.02

表内の数字：検出数/検査数

* 乳は < 0.005 $\mu\text{g} / \text{g}$

8. 健康食品中医薬品検査結果

検査項目	検出数/検体数	備考
シブトラミン	0 / 10	錠剤 5 検体 顆粒剤 3 検体 カプセル剤 2 検体
フェンフルラミン	0 / 10	
N-ニトロソフェンフルラミン	0 / 10	
マジンドール	0 / 10	
シルденаフィル	0 / 10	
バルденаフィル	0 / 10	
ホンденаフィル	0 / 10	
タダラフィル	0 / 10	